

# 本 会 記 事

## 第 108 回 日本放射線化学会 理事会議事録

日時 平成 30 年 3 月 20 日 (火) 17:30-  
場所 都立産業技術センター 研修室 243  
出席者 吉田陽一 (阪大), 菊間博之 (いいえんじ), 山路稔 (群大), 青木昭二 (イー・シー・イー), 伴弘司 (高エネルギー加速器研), 小嶋拓治 (ビームオペレーション), 中川清子 (都産技研), 青木康 (住重), 田川精一 (阪大), 平出哲也 (原子力機構), 山下真一 (東大), 伊藤賢志 (産総研), 岡 壽崇 (東北大高教機構), 田口光正 (量研), 前川康成 (量研), 廣木章博 (量研)

### 議題

#### 1. 前回 (第 107 回理事会) 議事録 (案) (事務局)

- 第 107 回理事会の議事録が確認された。

#### 2. 平成 29 年度役員名簿 (事務局)

- 新役員等名簿が提案され, 承認された。事務局が増員され, 田口氏 (量研) が就任した。

#### 3. 平成 29 年度賛助会員名簿 (事務局)

- 賛助会員名簿が示され, 確認された。

#### 4. 入退会者一覧 (事務局)

- 入退会者および会員一覧が示され, 承認された。小泉氏が新たに終身会員になった。
- 新規入会の学生には, 学会誌 100 号記念号を進呈する (小嶋顧問)。学生会員のメリットをホームページに記載する (吉田会長)

#### 5. 平成 29 年度予算執行状況 (事務局)

- 予算執行状況が報告され, 承認された。
- 会費未納の会員にメール連絡する (吉田会長)。未納の賛助会員には関連する人に対

応を依頼する (小嶋顧問)。

- 審査員旅費は年度の区別がつくように記載する (小嶋顧問)。

#### 6. 国際交流委員会報告 (事務局)

- 関連する 2018 年度国際学会 (4 件) の案内があった。これら国際会議に参加する若手研究者への補助の提案があった (事務局)。
- これまで, 放射線化学会が関与している国際会議には若手支援を行ってきた (APSRC は放射線化学会が主催しているし, ICRR は放射線連合として関与している。) (吉田会長, 田川顧問)。学生会員が支援の対象 (吉田会長)。学会が関与する APSRC や ICRR 会議に援助する場合には, 金額と人数に関する根拠や理由が必要 (伊藤理事)。まずは, 国際交流委員会の予算内 (7 万 5 千円) で援助を検討してもらう (吉田会長)。

#### 7. 企画委員会報告 (事務局)

- 先端放射線化学シンポジウム 2018 の開催計画について報告があった。

#### 8. 編集委員会報告 (山下理事)

- 4 月末発行の 105 号について報告があった。秋に発行の会誌では, EUV リソグラフィに関する特集を検討している。
- 編集主任が山下氏から熊谷氏 (名古屋大) に, 編集委員の端氏 (JAEA) から樋川氏 (JAEA) に交代予定である。
- J-STAGE への会誌の登載に向け手続きを進める。
- ドロップボックスの使用維持費 5 万円/年は, 編集委員予算で負担する予定である

## 本 会 記 事

(山下理事).

### 9. 若手の会 (事務局)

- 夏の学校 (平成 29 年 9 月 27-28 日開催) について開催報告, および決算報告があった.
- 今年は, 8 月下旬に福井工大で開催を予定. 担当は, 砂川研究室の学生 (事務局).
- 学会からの若手の会に対する予算額は, 15 万円であるが, まず 7 万円を補助し, 不足の場合, 事務局に相談するようにする (吉田会長).

### 10. 放射線化学賞について (吉田会長)

- 審査結果について報告があり, 承認された.

### 11. 学会誌の電子化について (事務局)

- 山下編集主任が準備を進め, J-STAGE に登録されることになった (事務局).
- 学会誌のバックナンバーについて, 学会としてはオープンにすることは問題ない (小嶋顧問, 中川理事, 平出理事).

### 12. 学会ホームページについて (事務局)

- 伴理事のご尽力によりレイアウトやアイコンサイズ等の改善が行われたことが報告された (事務局).
- バックアップサービスへの加入, およびレスポンシブルデザインへの移行が提案された (伴理事).
- 今後のホームページ運営・維持管理について, 専門家を集めた体制 (例えば, HP ワーキンググループ) 作りを検討することが提案された (吉田会長). レイアウト作成には大して時間がかからない. 現在の HP をど

う継承するかが問題であり, 過去 1 年分くらいの公開データを移行してから新ホームページをスタートしてはどうか (伴理事). まずは, アウトライン作りについて伴理事と事務局を中心にまとめていただきたい (吉田会長). 6 月頃を目処に新しいホームページのレイアウトを提示する (伴理事).

### 13. 会費滞納者について (事務局)

- 3 月 5 日現在の滞納者数, および合計未納額が報告された (事務局). 滞納者への督促は年 1 回実施している (事務局). まずは, 会員を継続したいか否かの意思確認が必要であり, 支払い期日を決めて事務局からメールし, 期日までに払わない場合, 会員継続の意思なしと判断し, 除名してはどうか (伊藤理事). 理事に滞納者リストを開示し, 理事から関係する滞納者に支払いを働きかけるほうがよいのでは (平出理事). 滞納者が少なくなるような啓蒙活動が必要である (伊藤理事). 会費を討論会で徴収してはどうか (岡理事). 学会を健全に運営していく上で, 滞納者を減らすことは重要である. 次回理事会において, 滞納者の除名の規定を含め, 具体的な対応案を提示する (事務局).

### 14. その他 (岡理事)

- アイソトープ協会の若手ユーザー活性化専門委員会が放射線学会の若手の会とコラボした企画を検討している (岡理事, 山下理事). 次回理事会までに, 企画委員会と共同して具体的な企画を提示してもらうこととする (事務局).

以上

# 本 会 記 事

平成 30 年度役員等名簿（平成 30 年 9 月 26 日現在）

会長	吉田 陽一（阪大産研）	
副会長	鷲尾 方一（早大理工研） 平出 哲也（原子力機構・東海） 前川 康成（量研・高崎） 中川 清子（都立産技研） 高橋 憲司（金沢大工）	国際交流委員会担当 編集委員会担当 事務局担当 放射線サイエンス連合担当 研究推進担当
常任理事	錦見 敏朗（NHV コーポレーション） 河内 宣之（東工大院理工） 丑田 公規（北里大理） 伊藤 賢志（産総研） 浅井 圭介（東北大院工） 青木 康（住友重機械）	辻 正治（九大炭素資源センター） 永石 隆二（原子力機構・東海） 真嶋 哲朗（阪大産研） 堀邊 英夫（大阪市大院工） 田口 光正（量研・高崎）
理事	澤井 友次（放振協） 小泉 均（北大院工） 小嶋 崇夫（大阪府大） 工藤 久明（東大院工） 熊谷 純（名大） 鈴木 信三（京産大理） 関 修平（京大院工） 林 慎一郎（広島国際大） 田中 真人（産総研） 岡 壽崇（東北大高教機構） 古澤 孝弘（阪大産研） 越水 正典（東北大院工） 楊 金峰（阪大産研） 間嶋 拓也（京大院工）	砂川 武義（福井工大） 竹中 康之（北教大） 中村 一隆（東工大セラミック研） 駒口 健治（広大院工） 斎藤 恭一（千葉大工） 青木 昭二（イー・シー・イー） 泉 佳伸（福井大） 山路 稔（群馬大院工） 加藤 隆二（日本大） 菊間 博之（いいえんじ） 廣木 章博（量研・高崎） 伴 弘司（高エネルギー加速器研） 山下 真一（東大院工） 池田 時浩（理研）
監事	勝村 庸介（日本アイソトープ協会）	平岡 賢三（山梨大工）
顧問	佐藤 伸 田川 精一（阪大産研） 田畑 米穂（原子力システム研究懇話会） 市川 恒樹（北大院工） 小嶋 拓治（量研・高崎）	旗野 嘉彦 濱 義昌（早大理工研） 南波 秀樹（放振協） 中川 和道（阪大産研）
名誉会員	近藤 正春	
編集委員会	委員長：平出 哲也（原子力機構・東海） 主任：熊谷 純（名大） 岡本 一将（北大院工） 甲斐 健師（原子力機構・東海） 加藤 昌弘（産総研） 菅 晃一（阪大産研） 佐伯 誠一（量研・高崎） 樋川 智洋（原子力機構・東海）	山下 真一（東大院工） 林 慎一郎（広島国際大） 伊藤 賢志（産総研） 岡 壽崇（東北大高教機構） 田中 真人（産総研） 藤井 健太郎（量研・東海） 椎名 孝行（千代田テクノル） 竹内 夕桐子（極東産業）
企画委員会	委員長：越水 正典（東北大院工） 青木 康（住友重機械） 駒口 健治（広大院工）	須郷 由実（量研・高崎） 藤井 健太郎（量研・東海） 室屋 裕佐（阪大産研）
国際交流委員会	委員長：鷲尾 方一（早大理工研） 室屋 裕佐（阪大産研） 田口 光正（量研・高崎）	泉 佳伸（福井大） 林 銘章（中国科技大） 楊 金峰（阪大産研）
事務局	前川 康成（量研・高崎） 田口 光正（量研・高崎）	廣木 章博（量研・高崎）

# 本 会 記 事

## 平成 29 年度会計決算報告書（決算日：平成 30 年 8 月 31 日）

### 収入の部

(単位：円)

項目	29 年度予算案	29 年度決算	内容等
賛助会員	320,000	280,000	2017 年度契約数 30 口 (17 社) ※未納 4 口 (1 社×3 年+1 社×1 年) 40,000 円
個人正会員 (190 名) 学生会員 (13 名)	969,500	848,500	正会員 入金金額 836,500 円 (内預り金 10,000 円) 学生会員 入金金額 12,000 円 (内預り金 7,500 円) 未納者 (正：61 名, 学生：7 名) 未納金額累積合計 830,000 円
終身正会員寄付金	-	50,000	
雑収入 (利息等)	5,000	23,947	著作権料 23,923 円 受取利息 (国際文献分 13 円, 事務局分 11 円)
第 60 回 放射線化学討論会 補助金 剰余金返金	-	249,000	余剰金 200,000 円 要旨集広告費 49,000 円
積立基金からの繰り込み	-	-	
前年度繰越金	811,380	811,380	
合計	2,105,880	2,262,827	

### 支出の部

項目	29 年度予算案	29 年度決算	内容等
通信連絡費	20,000	1,103	切手代・郵送料・レターパック代
振込手数料	-	2,916	国際文献社分 0 円, 事務局分 2,916 円
事務委託費 年間業務費	700,000	714,812	H29.6-8 月分 121,176 円 H29.9-11 月分 440,808 円 H29.12-H30.2 月分 75,654 円 H30.3-H30.5 月分 77,174 円
会議費	15,000	14,771	H29.9 月理事会 5,627 円 H30.3 月理事会 9,144 円
放射線化学討論会援助	200,000	200,000	第 61 回 放射線化学討論会に援助
先端放射線化学 シンポジウム補助	100,000	-	
若手の会 夏の学校補助	150,000	70,000	H29 年度分 70,000 円
学会賞	127,000	48,472	H28 年度分 メダル付き表彰盾代 29,160 円 H29 年度分 審査員旅費 9,160 円 H29 年度分 表彰メダル代 10,152 円
企画委員会経費	75,000	-	
国際交流委員会経費	75,000	-	
編集委員会経費	200,000	200,000	
日本放射線研究連合負担金	50,000	50,000	
ホームページ運営費	55,000	4,838	レンタルサーバー代 3,240 円 HP ドメイン更新料 1,598 円
予備費	200,000	-	
次年度繰越金	138,880	955,915	
合計	2,105,880	2,262,827	

# 本 会 記 事

## 入退会者一覧

### 入会

会員種別	会員番号	会員名	所属機関名	紹介者
正会員	736	山口 英俊	国立研究開発法人産業技術総合研究所	加藤 昌弘
正会員	746	小坂田 泰子	大阪大学 産業科学研究所	川井 清彦
学生会員	737	大鷹 豊	東京大学大学院工学系研究科	
学生会員	738	池亀 真由佳	東邦大学理学部物理学科	池田 時浩
学生会員	739	森 光正	東邦大学 理学部物理学科	
学生会員	740	永井 菜月	東京大学大学院工学研究科	山下 真一
学生会員	741	引間 宥花	東邦大学理学部物理学科	池田 時浩
学生会員	742	青木 祐太郎	福井工業大学大学院工学研究科応用理工学専攻	砂川 武義
学生会員	743	小西 涼香	京都大学大学院工学研究科	土田 秀次
学生会員	744	河村 俊哉	東邦大学大学院理学研究科	池田 時浩
学生会員	745	水谷 汐里	京都大学大学院工学研究科	間嶋 拓也

### 退会

会員種別	会員番号	会員名	所属機関名	退会日
正会員	90	片山 明石	北海道大学名誉教授	2018/6/1
正会員	208	高田 知哉	千歳科学技術大学理工学部応用化学生物学科	2018/8/31
正会員	328	藤崎 登		2018/8/31
学生会員	727	佐藤 謙太	東邦大学 理学部物理学科量子エレクトロニクス教室	2018/4/20
学生会員	728	廣瀬 寛士	東邦大学 理学部物理学科量子エレクトロニクス教室	2018/4/20

平成 29 年度 日本放射線化学会賛助会員

---

住友電気工業 (株)  
<http://www.sei.co.jp>

(株) NHV コーポレーション  
<http://www.nhv.jp>

ビームオペレーション (株)  
<http://www.beamope.co.jp>

(一財) 放射線利用振興協会  
<http://www.rada.or.jp>

レーベン館 (株)  
<http://www.leben.jp>

(株) 環境浄化研究所  
<http://www.kjk-jp.com>

(株) イー・シー・イー  
<http://www.ece-ebara.com>

(有) イーオーアール  
<http://www.eor.jp>

極東産業 (株)  
<http://www.kyokuto-sangyo.co.jp>

ヨシザワ LA (株)  
<http://www.yoshizawa-la.co.jp>

岩崎電気 (株)  
<http://www.iwasaki.co.jp>

量子科学技術研究開発機構  
<http://www.qst.go.jp>

東邦金属 (株)  
<http://www.tohokinzoku.co.jp>

(株) イング  
<http://www.ing-co.jp>

(公財) 日本アイソトープ協会  
<http://www.jrias.or.jp>

(株) 千代田テクノル  
<http://www.c-technol.co.jp>

いいえんじ合同会社  
<http://iieng.jp>

放射線化学 第106号〈WEB版〉

平成30年10月31日発行

発行所 日本放射線化学会

〒370-1292 群馬県高崎市綿貫町1233

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

高崎量子応用研究所 先端機能材料研究部

e-mail: jsrc@qst.go.jp

TEL: 027-346-9410, FAX: 027-346-9443

編集委員長 平出 哲也

編集委員 熊谷 純

岡本 一将 甲斐 健師

加藤 昌弘 菅 晃一

佐伯 誠一 椎名 孝行

竹内 夕桐子 樋川 智洋

林 慎一郎 伊藤 賢志

岡 壽崇 田中 真人

藤井 健太郎 山下 真一

郵便振替口座

長野 00540-9-34599

日本放射線化学会

発行人 吉田 陽一